

令和元年度病害虫発生予察情報 注意報 第 4 号

令和元年 7 月 25 日
岩手県病害虫防除所

ネギべと病が全県的に多発しています。 速やかに有効な薬剤で防除を行いましょう。

- 1 対象作物、病害虫 : ねぎ、べと病
- 2 対象地域 : 県下全域
- 3 発生時期（加害時期） : -
- 4 発生量 : 多
- 5 予報の根拠

- (1) 7 月後半の巡回調査で、発生圃場率・程度ともに過去 10 年で最も高く、発生圃場率は 70.0%（平年 10.9%）、発生程度の高い圃場率は 40.0%（平年 1.0%）である（図 1）。
- (2) 梅雨期の発生が多い場合は秋も発生しやすくなることから、今後更なる発生増加が予想される。

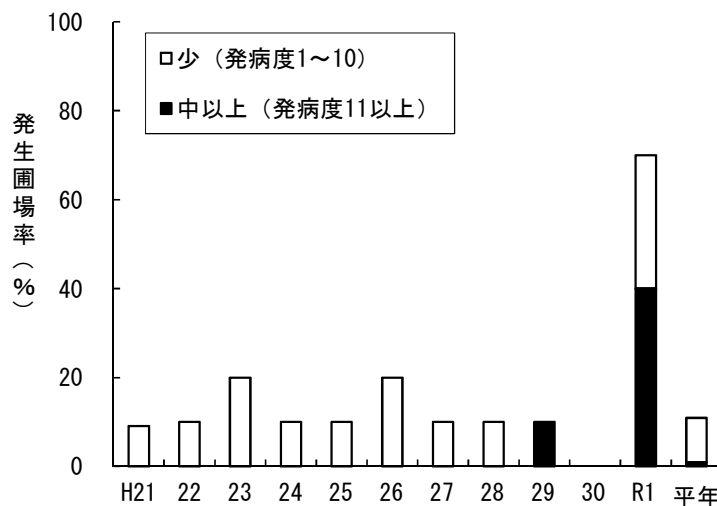


図 1 ネギべと病の発生圃場率の年次推移（7 月後半）

6 防除対策

- (1) 本病に効果の高い薬剤（リドミルゴールドMZ、フェスティバルC水和剤、レーバスフロアブル）で速やかに防除を行うとともに、その後も定期的な防除を継続する。
- (2) 降雨が続くと発生が増加するので、薬剤散布は降雨前に行う。

～農薬危害防止運動実施中(6/1～8/31)～

【利用上の注意】

本資料は、令和元年7月24日現在の農薬登録情報に基づいて作成しています。

・農薬は、使用前に必ずラベルを確認し、使用者が責任を持って使用しましょう。

・農薬使用の際には、(1)使用基準の遵守(2)飛散防止(3)防除実績の記帳を徹底しましょう。

【情報のお問い合わせは病害虫防除所まで】 TEL 0197(68)4427 FAX 0197(68)4316

☆病害虫防除に関する情報は、いわてアグリベンチャーネット

(<https://i-agri.net/Index/gate003>)からご覧いただけます。